

千葉市議会議員

たばた直子

議会報告
レポート
VOL.19



放射性物質を含む指定廃棄物長期管理施設の候補地選定について、市政報告・意見交換会を行いました。

福島原発事故による影響で、千葉県内で排出された指定廃棄物（3700トン）を県内一か所で国が施設を作り長期管理することについて、千葉県では4月に環境省より千葉市に対し、千葉市中央区蘇我の東京電力千葉火力発電所内の敷地が管理施設の候補地となつたことが報告されました。詳細は前号の議会レポートで報告させていただきましたが国政の状況、その後の経過、今後の動向などを田嶋要衆議院議員と私から報告させていただき、その後、参加された方からの質問や意見を受けました。



指定廃棄物の再測定と再測定により放射性物質の半減により指定廃棄物の基準をしたまわった廃棄物の指定解除を求めていることをお聞きしました。

私は他県との比較、環境省や県の動きの問題点、市議会の動向について説明しました。



市民の皆さんからは…

- 市民説明会の開催は話を前に進めたことにならないか？
- 市で第三者委員会を設置すべきではないか？
- 指定廃棄物の基準を下回っている放射性廃棄物の処理についてはどう行われているのか？
- 千葉市は伏流水が多い、施設への浸水のリスクが高いのでは？
- 海辺の活性化の妨げになる計画がなぜくるのか？
- 県の主体性のなさが問題ではないか？

などのご意見が寄せられました。

(裏面に市川市の指定廃棄物施設の視察について報告)

7月20日に行われた環境省主催の市民説明会

環境省の説明会では候補地選定の評価の問題点や候補地における安全性の課題、候補地に隣接する地域住民の方々からの不安な声など、3時間にわたり、説明や質疑応答が行われました。環境省からは「ご理解をしていただきたい」との言葉が繰り返され、その後、市から理解を求める目的では説明会を開かないよう、通達されました。



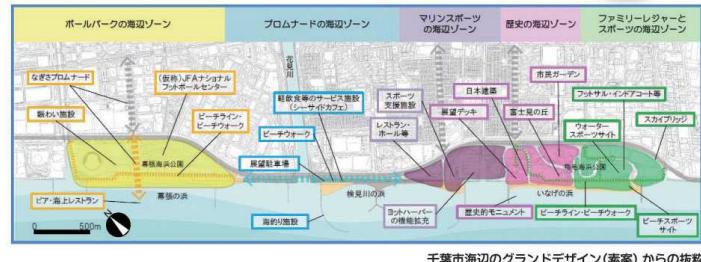
一般質問を行いました。



●各ゾーンに新たに導入する機能
※幕張海浜公園・幕張の浜・検見川の浜は千葉県が管理する施設であり、記載の内容については千葉市独自の提案として取りまとめたものです。



★ 海辺の一体化の活用について



海辺のグランドデザインの素案では、日本一長い人工海浜と大きな海浜公園2か所を5つのゾーンに分けて特色を出し、民間活力により活性化する方向です。

近隣住民の方がより海に親しみ、楽しむため、ヨットハーバーや稻毛海浜公園の再整備、多目的な利用の促進、イベントの誘致等について考えを聞きました。

★ 就学前児童の教育について

実現!

子ども子育て支援新制度が今年度から施行され、幼稚園・保育所・認定こども園、どの施設においても充実した就学前教育を受けられる環境を整える必要があることから、千葉市独自の就学前教育の統一的なビジョン・理念を掲げ、推進していくことを求めアプローチカリキュラムの策定を行うとの答弁を引き出しました。また、小学校との連携強化、家庭教育力の向上・地域の役割について言及しました。

ご存じですか？美浜区にある認定こども園

認定こども園とは、幼稚園と保育所の機能や特性をあわせ持ち幼児期の学校教育と保育を一体的に提供するとともに、地域の子育て支援も行う施設です。

1日4時間程度(お昼過ぎまで)の教育に加えて、保育が必要なお子さんに対して、8~11時間の保育などを実施しています。

★ 公立 千葉市幸認定こども園 (保育所型)

■ 美浜区幸町 1-17-6

★ 打瀬保育園 (幼保連携型)

■ 美浜区打瀬 1-3-5

★ 千葉女子専門学校附属聖心こども園 (幼保連携型)

■ 美浜区高洲 2-3-24

★ 幕張海浜保育園 (幼保連携型)

■ 美浜区幕張西 2-7-2



一般質問の続き

★市民とオープンデータを活用した新しいまちづくりについて

NPO団体の活動推進、新しい公共の担い手として民間企業のCSV・CSR活動を活用する「共創」の取り組みの推進、市民シンクタンク「千葉市未来まちづくり研究所」の取り組みについて、オープンデータ・ビッグデータを活用した政策形成・事業分析について質問しました。

指定廃棄物の保管状況を調べるために市川市を視察しました。

市川市ではボックスカルバート（放射能を遮断するコンクリート製の施設）には入れられておらず指定廃棄物の上から盛土をし、フレコンバック（雨を通さない土嚢袋のような素材）で覆われ、雨ざらしの状態で保管されていました。また学校施設から除染作業で取り除かれた1キロ当たり8000ベクレル以下の土も大量に袋に入れられ、テント内に大量に保管されていました。指定廃棄物に指定されていない放射性物質を含む土は保管・処理方法さえも国から定められていません。県内1か所に長期管理施設を建設することが難しい状況であるため、このような自治体の保管状況を早急に改善するためにも、私は排出自治体での適切な保管をするための国の予算措置や対応を強く求め続けたいと考えます。



わが会派が提出した**安全保障関連法案の継続審査を求める意見書(案)**と**「居住実態が把握できない児童」の早期把握及び救出システムの構築を求める意見書(案)**が議会運営委員会において**賛成少数で否決され**、国へ送付することができませんでした。

安全保障関連法案の意見書については現政権との関係もあり自民・公明を始めとした他会派の理解が得られませんでしたが誰もが救いたいという思いがある居所不明児童の早期発見への必要な対策を求める意見書までもが否決され、大変遺憾です。

ご意見お待ちしております！



- お名前
- ご住所
- TEL/e-mail

*皆さんのご意見をお寄せください。地域の課題等お知らせください。

ご意見メモ▶

FAX: 043-216-3891 までお送りください



地域の居場所「ひだまり」始まっています!

ふらりと寄ってお茶を飲みながらこれからの健康や介護のこと、地域のこと、気軽におしゃべりしませんか？地域の皆さんに講演したいことがある講師も募集しています。（ボランティアでお願いしています。）

地域の居場所
「ひだまり」



今日から美姿勢

姿勢を整えることの大切さを学び、健康的で美しいからだづくりを目指す、全10回のプログラムです。

一日だけでも、シリーズの途中からでも、いつでも参加OK！

毎月最終金曜日

13:30～15:00

参加費無料

講師：千葉きばーるクリニック

作業療法士 田中幸穂

お問い合わせ電話

千葉市議会議員

田中直子事務所

東京区真砂3-4-4 2F

TEL: 043-216-3861 FAX: 043-216-3891

ながむね携帯 090-9966-5683

●これからの予定

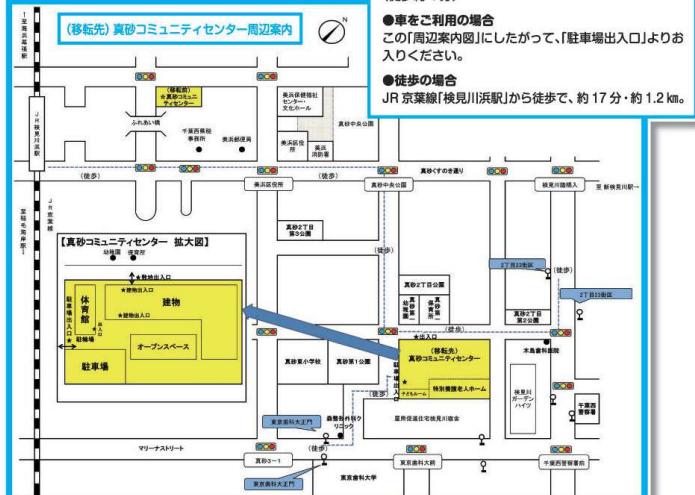
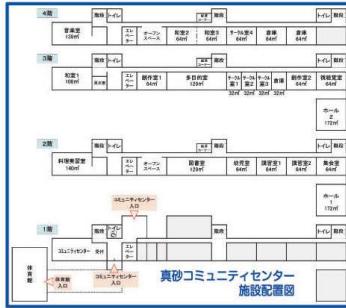
■開催日：毎月最終金曜日 13時半～15時

■参加費：無料

■場所：たばた直子事務所

※10月30日(金) 11月27日(金)
12月はお休みです。

真砂コミュニティセンターの移転について



来年4月から真砂コミュニティセンターが移転します。体育館も備えた充実した施設となります。

●バスをご利用の場合

- 1) JR京葉線・検見川浜駅北口からバスで「1番線の千葉海浜交通バス」に乗車、「真砂2丁目、東京歯科大、千葉西警察署通り総武線・新検見川駅」で、3つ目のバス停「東京歯科大正門」でお降りください。(徒歩約5分)
- 2) JR総武線・新検見川駅南口から⑥番線(*午前8時半まで①番線)の千葉海浜交通バスに乗車、「真砂2丁目千葉西警察署、東京歯科大通り京葉線・検見川浜駅」で2つ目のバス停「2丁目23街区」でお降りください。(徒歩約4分)

●車をご利用の場合

この「周辺沿線内図」にしたがって、「駐車場出入口」よりお入りください。

●歩行の場合

JR京葉線「検見川浜駅」から徒歩で、約17分・約1.2km。

発行：たばた直子事務所

住所：〒261-0011 千葉市美浜区真砂3-4-4 2F

千葉海浜交通 稲毛海岸駅発～稲毛駅行きバス 真砂第三公団バス停前

TEL: 043-216-3861 FAX: 043-216-3891

メールアドレス : info@tabatanaoko.com

ホームページ : http://tabatanaoko.com